

〈令和6年10月21日（月曜日）vol.413〉

~~~~~ トピックス ~~~~~

#### ☆ 令和6年産の水田における作付状況について

農林水産省から、令和6年産の水田における作付状況（令和6年9月15日時点）が公表されましたのでお知らせします。

令和6年産の主食用米及び戦略作物の取組計画の認定結果等を取りまとめた結果、全国の主食用米の作付面積は、都道府県ごとの増減があるものの、前年実績（124.2万ha）から1.7万ha増加し、125.9万haとなりました。

また、戦略作物等の作付面積は、飼料用米及び米粉用米が減少し、新市場開拓用米、加工用米及びWCS用稲が増加するとともに、麦、大豆及び飼料作物等については、1.8万haの畑地化により、水田における作付面積（基幹作）が減少しました。

地域農業再生協議会別の作付状況等詳細はこちらをご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/s\\_taisaku/241011.html](https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/s_taisaku/241011.html)（プレスリリース）

#### ☆ 令和6年産水稲の作付面積及び、9月25日現在の予想収穫量について

農林水産省から令和6年産水稲の作付面積や予想収穫量などが公表されましたのでお知らせします。

令和6年産の全国の水稲作付面積（主食用）は125.9万haで、前年産より1.7万haの増加となっています。

また、予想収穫量（主食用）は683.3万トン（作況指数102）で、前年産より22.3万トンの増加が見込まれ、米穀の基本指針（令和5年10月）で示されていた主食用米等生産量見通しの669万トンを14.3万トン程度上回っています。

なお、滋賀県の水稲の予想収穫量等は以下のとおり見込まれています。

＜滋賀県＞（カッコ内は対前年差）

水稲作付面積（主食用）27,400ha（+400ha）、

予想収穫量（主食用）141,700t（+5,600t）、作況指数100

詳しくは以下のウェブサイトに掲載されていますのでご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/#y3](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y3)（作物統計調査 全国）

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/toukei/toukeikikaku/241011.html>（作物統計調査 近畿）

#### 《 新着情報 》

##### ◇ 令和6年産米の相対取引価格・数量（令和6年9月）が公表されました

令和6年産米の相対取引価格・数量（令和6年9月）が公表されましたのでお知らせします。毎月公表される相対取引価格・数量情報は、今月公表分から令和6年産米となっています。全銘柄平均価格等は以下のとおりです。

＜全銘柄平均価格・合計数量＞

相対取引価格 22,700円/玄米60kg 税込（対前年同期比148%）

相対取引数量 252,373玄米トン（対前年同期比196%）

滋賀県産の主要品種銘柄別データなどの詳細はこちらのウェブサイトからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/241018.html>（プレスリリース）

##### ◇ 米に関するマンスリーレポート（10月号）が公表されました

米に関するマンスリーレポート（令和6年10月号）が公表されましたのでお知らせします。今月号では、「令和6年産水稲の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量」「令和6年産の水田における作付状況」「酒造好適米の全体需給の推移」が特集記事

として掲載されています。

米の価格や在庫量など、米流通等に関する直近の情報がまとめられたこのレポートはこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousan/kikaku/241015.html> (プレスリリース)

#### ◇ 令和6年度第3回目「雇用就農資金」の募集が開始されました

農林水産省では、50歳未満の就農希望者を新たに雇用する農業法人等に対して資金を交付しています(雇用就農資金)。

この度、事業実施主体である一般社団法人全国農業会議所(全国新規就農相談センター)において、令和6年度第3回目の募集が開始されましたのでお知らせします。

募集要領、申請様式は全国新規就農相談センターのホームページ又は各都道府県の農業会議等で入手できます。

詳しい情報はこちらをご覧ください。

[https://www.be-farmer.jp/farmer/employment\\_fund/original/](https://www.be-farmer.jp/farmer/employment_fund/original/) (全国新規就農相談センター)

<https://www.maff.go.jp/j/press/keiei/zinzai/241015.html> (プレスリリース)

#### ◇ 北海道で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました

10月17日に北海道の家きん農場において、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜(今シーズン国内1例目)が確認されました。(肉用鶏約1.9万羽)

これを受け、農林水産省は「農林水産省鳥インフルエンザ防疫対策本部」を開催し、今後の対応方針について確認、防疫措置等に万全を期しています。

詳しい情報については以下のプレスリリースをご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/douei/241017.html> (北海道での1例目)

#### ◇ 「令和6年度病害虫発生予報第8号」が発表されています

農林水産省から「令和6年度病害虫発生予報第8号」が発表されていますのでお知らせします。

ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ及びオオタバコガの発生が、全国的に多くなるまたはやや多くなると予想されています。

また、果樹カメムシ類の発生が、南関東、東海、近畿、中国及び北九州の一部の地域で多くなると予想されています。

なお、滋賀県病害虫防除所からは、「令和6年度防除情報第5号チョウ目害虫(タバコガ類・ハスモンヨトウ)」「令和6年度防除情報第4号イネ縞葉枯病(ヒメトビウンカ)」が発表されています。

詳しくはこちらに掲載されていますのでご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/241009.html> (病害虫発生予報第8号)

<https://www.pref.shiga.lg.jp/boujyo/> (滋賀県病害虫防除所)

#### ◇ (品目別セミナー) 「インドにおける菓子市場の現状と輸出のポイント」

##### オンデマンド配信開始のお知らせ

##### ■概要

◇配信期間：2024年10月8日(火)10時00分～2025年3月14日(金)10時00分

※期間中いつでもご視聴可能です。

◇形式：オンデマンド配信(YouTube)

◇講師：ジェトロ・ニューデリー事務所

海外コーディネーター(農林水産・食品分野) 繁田 奈歩

お申込み方法等、詳細はこちらからご覧ください。

<http://www.jetro.go.jp/events/afg/498ce2566e1863ad.html>

#### ◇ 「ジェトロ水産品輸出商談会 at シーフードショー大阪」のご案内

ジェトロでは、日本産水産品の輸入に高い関心を持つ9カ国10社のバイヤーを海外から招き、「第22回シーフードショー大阪」の開催に合わせ、事前マッチング/対面式の日本産水産品輸出商談会を開催します。

日本産水産品の輸出に取り組みたい事業者様におかれましては、この機会に奮ってご参加ください。

◆日時：2025年2月19日（水）10:00～17:00

2025年2月20日（木）10:00～13:00

◆場所：[ATCホール](#) 6階 コンベンションルーム2

（大阪市住之江区南港北2-1-10 ※「第22回シーフードショー大阪」近隣会場）

お申し込み方法、募集条件等詳細はこちらからご覧ください。

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/df80d3ef352ec99b.html>

---

#### ◆ 農林水産省補助事業の主な公募情報

（10月10日）

- ・令和6年度稲作農業の体質強化総合対策事業のうち米の付加価値向上・流通合理化支援に係る第2次公募について

（10月8日）

- ・令和6年度（令和5年度補正）農林水産物・食品輸出促進緊急対策事業のうち青果物輸出産地体制強化加速事業の4次公募について

上記には主だった公募事業を掲載しています。

詳しくはこちらからご覧ください。なお、公募結果は公募事業ページの下段に掲載されています。

<https://www.maff.go.jp/j/supply/hozyo/index.html>（公募事業）

---

#### 【その他の審議会・検討会等の開催情報】

- ・農林水産政策研究所 研究成果報告会（10月29日）
- ・第6回適正な価格形成に関する協議会（10月24日）
- ・食料・農業・農村政策審議会畜産部会（令和6年度第6回）（10月23日）

これまでに公表された会議等の開催情報はこちらからご覧ください。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/event/kaigi.release.html>（会議等の開催情報）

---

#### 《お知らせ》

##### ○ 農林水産省ウェブマガジン aff（あふ）10月号の最新配信のご案内

aff（あふ）2024年10月号の特集は、「知りたいJAS たのしい外食」です。

第3回の配信では、『認証事業者に聞くJASの可能性』と題し、JAS認証制度はどのように行われるのか。実際に申請・認証され、JAS認証事業者になったメーカーやサービス提供者に話を聞いています。

aff（あふ）の特集は、毎週水曜日の配信です。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/aff/index.html>

##### ○ 統計公表情報

- ・作物統計調査 令和6年果樹及び茶栽培面積（7月15日現在）

<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/menseki/#y4>

- ・作物統計調査 令和6年産水稻の作付面積及び9月25日現在の予想収穫量（再掲）

[https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou\\_kome/#y3](https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y3)

<https://www.maff.go.jp/kinki/press/toukei/toukeikikaku/241011.html>（近畿）

---

## 《 日常的に活用できる情報 》

予算情報    みどりの食料システム戦略    食料・農業・農村基本計画  
補助事業    MAFF アプリ    経営所得安定対策・水田活用直接支払交付金  
米政策・麦・大豆    野菜・果樹・花き    茶・薬用作物・こんにゃく  
収入保険    有機農業・環境保全型農業    農業生産工程管理（GAP）  
畜産    人・農地プランから地域計画へ    就農情報・農業分野の外国人受入  
スマート農業・農業技術・農業用ドローン    農林水産物・食品の輸出  
インボイス制度    メールマガジン・ソーシャルメディア    農林水産統計  
などのリンク先はこちらからご覧ください。

[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113\\_mailmagazine.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/20230113_mailmagazine.html)

---

## 《 近畿農政局滋賀県拠点からのお知らせ 》

### ◆ 近畿農政局滋賀県拠点メールマガジンをご覧の皆様へ

- ・ご意見・ご感想・ご要望などもお待ちしております。
- ・当メールマガジンの登録内容の変更（アドレス等）、配信停止連絡はこちらへ  
e-mail：[kinki\\_mailmaga\\_shiga@maff.go.jp](mailto:kinki_mailmaga_shiga@maff.go.jp)
- ・「近畿農政局滋賀県拠点メールマガジン」の新規配信登録、バックナンバーはこちら  
[https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index\\_2012.html](https://www.maff.go.jp/kinki/tiiki/siga/index_2012.html)

### ◆ 農政に関するご相談、ご質問は地方参事官ホットライン(滋賀県拠点)へ

近畿農政局滋賀県拠点では、農業者・消費者・行政・農業団体等の関係者の皆様から、農政に関するご相談、事業や制度へのご質問などを地方参事官ホットラインで受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

電話：077-522-4261

メール：[https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline\\_shiga2812.html](https://www.contactus.maff.go.jp/j/kinki/form/hotline_shiga2812.html)

所在地：〒520-0044 滋賀県大津市京町 3-1-1 大津びわ湖合同庁舎（6F）

近畿農政局滋賀県拠点地方参事官室

---

☆ 個人情報保護のため、農林水産省外の方へは bcc にて送信しております。